

令和3年度 泉区地域と学校をつなぐ研修会 及び 第2回学びの連携研修 アンケート集計・分析

回答者内訳

所 属	アンケート依頼数	アンケート回答数
小・中・高等学校教員	45名	34名
学校支援地域本部・父母教師会	18名	12名
校区子ども会育成会	10名	8名
市民センター職員	19名	13名
泉区行政各課	5名	3名
計	97名	70名

質問1 全体研修は有意義でしたか。

(1) 小・中・高等学校教員

とても有意義…13名 有意義…20名 あまり有意義でない…1名 全く有意義でない…0名

- コミュニティ・スクールなど、これからの社会教育に必要なことを教えていただきました。
- 地域で子どもを育てるために大人がチームになる、という言葉が心に残りました。
- よりよい成長を促すために地域の力を高めていきたいと感じました。
- 地域学校協働活動についての概要が分かりました。
- 地域に関わる人々について、不透明な部分が明確になりました。
- 地域連携担当教員の役割が明確になった。
- 初めて参加したので、地域連携担当教員の役割を知ることができた。
- 全体的に知るべきことが分かった。
- 地域の活動を知ることができ、今後の地域と学校のつながりについて考えることができた。
- 初めての参加だったので、なるほど、と思うことがあった。
- 地域連携担当教員の役割について確認できた。
- 具体的な役割を短く分かりやすく教えていただき、良かったです。
- 新しい情報が得られた。
- コミュニティ・スクールについて理解を深めることができた。
- コミュニティ・スクールに関する知識がなかったので、研修講話を聞き、大変勉強になりました。
- 社会教育がどのようなものかを知ることができた。
- 地域連携主任は初めてであり、役割が良く分かっていなかったため、理解が深まった。
- 地域連携担当の役割が確認できた。
- コミュニティ・スクールの意味が少し分かった。まだ理解が不十分なところもあるが、資料を参考にしたい。
- 地域学校協働活動について学ぶことができた。
- 初めての地域連携担当なので貴重な研修の機会だった。
- ▲対象がそれぞれなので、あまり関係のない部分もあった。

(2) 学校支援地域本部・父母教師会

とても有意義…4名 有意義…7名 あまり有意義でない…1名 全く有意義でない…0名

- 初めての参加でしたが、地域と学校のつながりをよく理解できる機会になりました。
- 囑託社会教育主事のことが良く分かった。
- 基本的なところは確認できたと思う。
- ▲先生方に対しての話が中心でした。

(3) 校区子ども会育成会

とても有意義…4名 有意義…4名 あまり有意義でない…0名 全く有意義でない…0名

- 貴重なお話が聞けました。
- 地域のサポートのことが良く分かった。
- 仕組みや役割が分かりました。
- ▲配布された文書が細かく、(大切な内容だとは理解していますが)画面と話に集中するのが難しかったです。つい文書に目がいってしまい、読んでしまうとお話が進んでいる、という状況でした。

(4) 市民センター職員

とても有意義…4名 有意義…9名 あまり有意義でない…0名 全く有意義でない…0名

- コミュニティ・スクールについて確認できた。
- 地域連携担当教員の役割が良く分かった。
- 行事・講座等, 学校や地域で行いたいときは嘱託社会教育主事の先生に相談。
- 学校と地域を取り巻く新しい情報を知ることができた。
- 地域連携について確認できた。
- 地域の情報収集と発信について, 市民センターだよりも学校とのつながりも入れ, 情報提供をすることも大切!
- コミュニティ・スクール, 嘱託社会教育主事の位置づけを分かりやすく説明していただいた。
- 仙台市の施策としての取組を知ることができた。

(5) 泉区行政各課

とても有意義…1名 有意義…2名 あまり有意義でない…0名 全く有意義でない…0名

- 学校の役割について知ることができて良かった。

初めて地域連携担当教員になられた先生方にとっては, ご自身の役割について理解する機会になったようです。また, 教員以外の方にとっては, 地域連携担当教員や嘱託社会教育主事の存在とその役割について知る機会になったと思います。

ただ, 話の内容が学校中心のものになってしまったので, 次年度は学校と連携した地域の活動などにも目を向けたお話ができれば, と思っています。

質問2 講話に対して, 不明な点や質問などがあればお書きください。

- ①コミュニティ・スクールについて学校で勉強会を行う際, 講師派遣を頼めたらありがたいのですが, 可能ですか。
- ②嘱託社会教育主事のいない地域では, 誰がリーダーとなって学校運営協議会を組織化すればいいのですか。スーパーバイザーでは力不足ですか。

①②のご質問について, 学びの連携推進室・角張主任指導主事より回答をいただいております。

①に関して, 講師派遣は可能です。学校を通して, 申込みをお受けしておりますので, 仙台市教育局学校教育部学びの連携推進室(TEL:214-8438)にお問い合わせください。

②に関して, 学校運営協議会の組織化は, 嘱託社会教育主事やスーパーバイザーの役割として位置付けられているものではありません。学校運営協議会の設置に当たっては, 学校からの推薦に基づいて, 教育委員会が学校運営協議会委員を任命し, その中から, 会長, 副会長を選任して, その方々を中心に運営します。会長, 副会長は, 学校運営協議会の中で, 誰が適任かを話し合っ
て決めていただくことになっており, 様々な立場の方が選ばれています。他の学校の様々な事例もありますので, 不明な点は, 仙台市教育局学校教育部学びの連携推進室(TEL:214-8438)にお問い合わせください。

質問3 グループワークは有意義でしたか。

(1) 小・中・高等学校教員

とても有意義…20名 有意義…13名 あまり有意義でない…1名 全く有意義でない…0名

- 明確な成果はありませんが、顔を合わせることに意義があると感じました。
- 地域の子どもを共に育てる、育てようとしている団体につながれたことはとても有意義だったと思います。また、やってみたい行事等も話の中でできたので、良かったと思います。
- 各団体の話が聞けて良かったです。
- 次へのつながりのステップをもてた。
- 立場は違っても感じていることは同じであると分かった。これから更に連携していければと思う。
- 地域の各団体の課題や困っていることを共有できた。
- それぞれの立場の思いを知ることができた。
- スーパーバイザーをつなぐことができた。
- お互いの学校、地域の実態を知ることができた。
- 他の学校での取組みが分かった。
- 地域の課題等から、どんなことができるかを考えられた。
- 顔合わせができ、良かった。防災、あいさつ運動などから始めていけばいいと思った。
- 中学校区で情報共有ができた。
- 色々な団体、立場の人とディスカッションができた。色々なアイデアも出せた。
- 色々な情報を得られた。
- それぞれの立場の考えを伺うことができた。
- 顔を合わせる、ということに大きな意義を感じました。
- 自分が働いている学区で、どのようなことが行われているのか、知ることができた。
- 学区近隣の方々と話し合うことにより、子どもたちとの関わり方、イベントをどうしたらよいか、少し光が見えたように思えた。
- 顔を合わせたことがなかったため、小学校の様子をよく知れた。
- 小学校の先生と交流する機会をもてた。
- 市民センターの方々と今後の取組についてお話ができたので良かったです。
- それぞれの立場で課題が見えて良かったです。
- 様々な方々と顔を合わせることで、それぞれの距離感が近くなったと感じました。
- これまでつながりのなかった学校の先生方や関係機関の方と話すことができた。
- まず、同じ地域内、諸団体の方々と顔を合わせ、お話ができるという時点で有意義だと感じます。ビジョンや現状についても共有できて良かったです。
- 現状の共有や情報の交換など、大切であるとは思いながらも、普段、なかなかここまでじっくり取り組めないのが、良かったです。
- 各カテゴリーから地域の実態を知ることができた。本校での役割も見出すことができた。
- 地域の皆さんとの情報交換ができた。
- ▲自己紹介と活動内容の紹介で終わってしまった。司会が不在であったため、初めがスムーズに回らなかったように思う。
- ▲共通話題が難しかった。

(2) 学校支援地域本部・父母教師会

とても有意義…5名 有意義…7名 あまり有意義でない…0名 全く有意義でない…0名

- 先生が中心となつての話し合いに参加できて良かったです。
- お顔を見てお話しできることの大切さを感じました。
- 地域の課題の共有ができた。
- それぞれの担当区域の活動内容の話ができ良かった。
- 各団体の活動がよくわかり、話し合いもできたので良かった。
- つながりが持てたと思う。
- ▲1小1中の問題を改めて感じた。
- ▲有意義だったが時間が足りなかった。

(3) 校区子ども会育成会

とても有意義…5名 有意義…3名 あまり有意義でない…0名 全く有意義でない…0名

- 顔合わせができたので良かったと思います。
- みなさんの貴重なお話が聞けました。
- 先生方や地域の方々と色々なお話ができて良かった。
- 他の学校、子どもたちに対しての思いが聞けて良かったです。
- 地域の状況を色々聞くことができて良かった。
- 地区内で色々な方と話せて、役員にならないと分からない話を聞けて楽しかった。
- 市民センターがどういうことをしているのか分かった。
- 他の期間の方からお話を聞く機会がなかったので良かったです。

(4) 市民センター職員

とても有意義…4名 有意義…9名 あまり有意義でない…0名 全く有意義でない…0名

- 日頃の状況が良く分かった。
- コロナ禍でなかなか顔を合わせることがなかったので、直接会い話げできたことは有意義でした。
- 各学校が地域と連携して行事等を行っているのが分かった。
- それぞれの現状と子どもたちの成長に向けてのビジョンを共有することができました。
- 同じ地域の方々だったので、情報交換ができて良かった。
- 顔の見える関係づくりができた。
- 他の関係機関の情報が入手できて有意義だった。
- 全員が初めて顔を合わせて話をしたので良かった。
- 地域の課題を共通認識することができた。
- 子どもを育てるためには、地域の大人の世代交代を考えていかななくてはならない。
- 現状と地域の特色が知れた。
- 顔つなぎができた。市民センターを知ってもらえた。地域情報が得られた。

(5) 泉区行政各課

とても有意義…3名 有意義…0名 あまり有意義でない…0名 全く有意義でない…0名

- 学校関係の方々顔を合わせて話す機会があまりないため。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昨年から団体同士が顔を合わせる機会がなかなかなかった地域が多いようです。本研修会で初めて会う方や久しぶりに会う方がたくさんいた参加者も多かったようで、情報交換でお互いの近況を知れたことが良かったようです。

コロナ禍でオンライン会議などの需要が一気に高まりましたが、対面で話すことの大切さを改めて実感された方もいたようです。

質問4 研修会後も、グループのメンバーと顔を合わせて話し合いを継続する必要性を感じましたか。

(1) 小・中・高等学校教員

とても感じた…6名 感じた…22名 あまり感じなかった…6名 全く感じなかった…0名

- いつでも話せる関係が続くといいと思います。
- 学校に持ち帰り、先生方の意向も伺ったうえで再度集まりたいと思いました。
- 定期的に話し合いがあれば良いと思います。
- もっと多くの人たちと交流していきたい。
- 地域と考えを共有することの大切さを感じた。
- 会う機会が大切だと感じた。
- 近隣校同士の地域連携担当教員の顔合わせの必要性を感じた。
- やれることを更に話し合わなくては、と思った。
- 協力できること、中1ギャップをなくすためにも連携していく必要があり、共有できればと思った。
- 顔合わせができたことが良かったです。
- 協力、共催の事業ができそうだから。
- 夏季休業中に、市民センターにて今後の活動を練りたい。
- 地域のことを知る。そこに住む保護者が何を求めているかを知るのが大事だと感じました。

- コロナ禍でどのように工夫して活動したのかを情報交換できると良いと感じた。
- 小中連携を進める上で必要性を感じた。
- 互いに顔の見える付き合いを継続しながら、心の交流がなされていくことがとても大切であると感じています。
- もっと課題や改善点があるのではないかと思った。
- ▲必要に応じて各自連絡を取り合える機会にすることができたため。
- ▲中学校とは必要性を感じたが、離れている地域とは情報交換以上の必要性は感じなかった。
- ▲機会を持たなくても、行事等で顔を合わせるの、そのときに情報交換ができるから。
- ▲また顔を合わせる場があったから。
- ▲中学校区の違いもあり、そこまで必要性は感じなかった。

(2) 学校支援地域本部・父母教師会

とても感じた…5名 感じた…6名 あまり感じなかった…1名 全く感じなかった…0名

- 日頃、忙しい先生方が何を感じているのかを知りたい。
- 今後もつながっていき、参考に新たな活動につなげたい。
- ▲いつも顔を合わせているので都度（必要に応じ）話し合うこととする。

(3) 校区子ども会育成会

とても感じた…1名 感じた…5名 あまり感じなかった…1名 全く感じなかった…1名

- 地域がつながることは良いことだと思います。
- 勉強になりました。
- 何かあればその都度集まりたいです。
- 何かをしてあげたいという思いを感じられた。
- ▲すでに必要なときは顔を合わせるようになっているから。

(4) 市民センター職員

とても感じた…4名 感じた…5名 あまり感じなかった…4名 全く感じなかった…0名

- 実施する予定。
- 今後、連絡を取り合うことになった。
- 進捗状況の確認が必要！
- （具体的な）テーマを決めてやるならいいと思う。
- 話し合いで、必要なときに声掛けし合いましょう、ということになりました。
- コロナ禍で制限が多いからこそ協力が必要だから。
- ▲近くの機関で、常時連絡が取れるため。
- ▲他の行事でも顔を合わせるの。
- ▲他の機会でつながることが多いので。

(5) 泉区行政各課

とても感じた…2名 感じた…1名 あまり感じなかった…0名 全く感じなかった…0名

- ざっくばらんに話す機会を設けることで、様々な視点から子どもの生活状況について知ることができ、良かった。

本研修会は、あくまで地域の中で「顔の見える関係」をつくるきっかけづくりであり、研修後もこの関係を維持しながら、子どもたちの育成に関する話し合いを継続することがとても大切だと思います。

グループによっては、今後も顔を合わせる必要性を見出し、早速2回目の集まりの計画を立てているところもありました。

アンケートでは、「あまり感じなかった」という回答も多かったのですが、その理由を見ると、すでに地域の中で連絡を取り合える関係ができていたり、普段から顔を合わせていたりすることで、わざわざ2回目の集まりをセッティングする必要性を感じていない方もいるようです。これはマイナスの評価ではなく、そのような地域こそ、まさにこの研修会のねらいとしている「顔の見える関係」が進んでいる大変望ましい地域であり、むしろ大いにプラスの評価である、と考えることができます。

質問5 本研修の持ち方や内容についてご意見などがあればお書きください。

(1) 小・中・高等学校教員

- ☆あと2～3回あるといいですね。
- ☆コロナ禍での実施、大変ありがとうございました。
- ☆換気をもっとよくしてほしい。
- ☆オンラインではできない対面のやりとりで良かったと思います。
- ☆途中の放送や最後のあいさつは、どこから流れているのか分からなかった。顔の見えるところで話していただくと更に良かった。
- ☆時間的にワークシートは2枚でいいと思う。
- ☆今後もこうした機会をつくっていただきたい。
- ☆とてもよい機会だったと思います。
- ☆グループ研修の議題を事前に伝えていただけると、より有意義な話し合いになると思いました。
- ☆充実した研修でした。
- ☆大勢の方を一同に集めることには、たくさんのご苦勞☆ご配慮があったことと思います。このような機会をいただきありがとうございました。
- ☆ありがとうございました。コロナ対応の持ち方で助かりました。
- ☆貴重な機会をいただきありがとうございました。
- ☆コロナ禍で直接顔を合わせる機会が減っている中、感染対策を徹底した研修会を運営していただいたことで、顔の見える関係を構築することができました。ありがとうございました。
- ☆コミュニティ・スクールの勉強会ができるとうれしい。先進例なども紹介してほしい。

(2) 学校支援地域本部☆父母教師会

- ☆感染対策も含めご準備ありがとうございました。
- ☆段取り等ありがとうございました。感謝しています。
- ☆中学校区の皆様と情報交換できて有意義でした。次回も楽しみにしております。
- ☆コロナ禍での開催で大変だったと思いますが、ありがとうございました。
- ☆コロナではなかなか集まる機会がないので貴重な研修でした。
- ☆大変勉強になりました。ありがとうございました。

(3) 校区子ども会育成会

- ☆先生方が多い中、一般の主婦（育成会代表ではありませんが…）がグループワークに出席する難しさを感じました。
- ☆時間が足りなかったです。
- ☆他の小・中学校と話ができて良かった。

(4) 市民センター職員

- ☆研修の計画から実施まで、コロナに配慮した研修ありがとうございました。
- ☆1つのテーマを設定して、それを話し合えた方がよいと思います。

(5) 泉区行政各課

- ☆区の職員も地区担当制をとっているのですが、できれば担当地区のグループに入れると、今後も集まることの必要性をより感じられると思います。
- ☆とても楽しく、有意義な研修でした。
- ☆申込の段階で、グループワークの際にどの地区に参加したいか、希望を伝えられるとうれしいです。

コロナ禍の中、感染対策を講じて本研修会を開催したことへの感謝のお言葉などをたくさんいただき、大変うれしく思います。

また、ご提案やご意見等もたくさんいただきました。ありがとうございます。次年度の参考にさせていただきます。